

## ■■■■ いせ市民活動センター通信 第21号 ■■■■

■いせ市民活動センター通信は、伊勢市、またその周辺の市民活動を広くお伝えする広報紙です。



# パルティ news

## 21

発行 いせ市民活動センター

伊勢市岩淵1丁目2番29号  
TEL0596-20-4385 FAX0596-20-4386  
Eメール/skc@e-ise.net  
URL/http://skc.e-ise.net

発行 NPO法人 いせコンビニネット



チケット販売額 141,000円

募金額 15,000円

合計 156,000円

全て被災地義捐金と復興支援金に寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

## 「今、わたしたちにできること 伊勢」 東日本大震災チャリティーLIVE!

6月5日(日)北館いせシティプラザにて「東日本大震災チャリティーLIVE」開催。「音楽でみんなを元気にしたい、今、伊勢で私たちにできることをやっていきたい、そして、それを考える場にしよう」という目的で企業と一緒に企画しチャリティーコンサートを開催しました。参加バンドは伊勢志摩を中心に音楽活動をしている1組6~7人のメンバーという8組。

「みんなでがんばろう」が力強い歌や演奏でより心に響き、会場はおおいに盛り上がりました。

合間にいせ市民活動センターの浦田センター長から「東日本大震災」

の現状と今後の支援についての話があり、ちょっとしたミニ講演にも。会場の出入り口には、東北地方の「醤油、ふのり、天草、水、お茶」等の物産販売も実施しました。「東日本大震災復興支援、今、わたしたちにできること」を会場に来られた皆さんそれぞれが考えることができたのではないのでしょうか。



## 伊勢まつりに参加しました。

10月15日(土)・16日(日)、伊勢まつりにブース参加。センターは被災地復興支援として「募金活動」「写真再生活動」「ボランティアバス運行」をしてきました。現在は募金活動、ボランティアバス運行に加え被災地の経済復興に少しでもお役にたてたらと「東北地方物産品販売」支援活動をしています。伊勢まつりに「がんばろう山田」ののぼりを立て販売活動をしました。

一日目はいせ若者就業サポートステーションの若者たちが職場体験として販売活動を、2日目は募金ボランティアと聖學館

大学のサークルのみなさんが販売活動にあたりました。のぼりを見てわざわざ来ていただいて「少しでも」と言って募金を入れて下さったり、「大変よね」と言いながら商品を買って下さったり。また、私たちを東北地方の人達と間違ひ土地の話をしてきたり、物語がいくつもできました。

人の暖かさ、優しさ、強さを十分に満喫し、元気をいただいた2日間でした。ブース内には募金箱も設置しました。募金額、21,711円は被災地復興支援に寄付いたしました。ありがとうございました。



## CONTENTS

2p 事業報告とお知らせ

「パソコン講習」「市民活動フェスティバル」ほか

3p ●センター長コラム スタッフレポート

4p・5p 特集:いせ市民活動センター

震災支援活動中間報告

6p・7p 登録団体 紹介!

センター日記より

随時受付中

あなたの団体、サークル・グループは  
パルティに登録していますか?

パルティでは、施設を利用させていただく団体に登録をお願いしています。そのほか、市民活動の支援事業や、広報紙やケーブルテレビ、ホームページなどを利用して広報活動しておりますので、みなさんの素晴らしい活動を多くの方に知っていただくためにも、ぜひ、ご登録ください。

いせ市民活動センターでは、市民活動の支援のためのさまざまな講座を企画開催しています。平成23年に開催された講座をご紹介します。

## HPパソコン講習 開催しました。

### ◎団体活動紹介ホームページをつくる

10月21日(金)南館バルティ2階にてホームページパソコン講習を開催しました。

団体活動紹介にはホームページはもっとも効果的です。

活動の発信にはホームページは絶対不可欠だとわかってはいるけれど時間や技術の面でなかなか作ることができないのが現状です。いせ市民活動センターでは登録団体がホームページを作り活動の情報発信ができるようホームページパソコン講習をしています。

今回は2団体が参加。

「会員以外の人に頼んでいたけれど、これからは自分でやってみよう」「活動内容を会員をはじめ多くの人達に



見てもらいたい」等、参加されたみなさんは、ホームページ作成への思いは強かったです。

講習後「できるかどうか、わからないけれど頑張ってみます」「ぼちぼち作ってみます」と不安ではあるけれど実践していく気持ちを話して下さいました。

センターでは講習後も分からないことを質問してもらえば、その都度対応しています。

## 恒例の「ミュージックコミュニケーション 被災地復興支援チャリティーコンサート」開催しました。

日時:12月17日(土) 場所:伊勢シティプラザ

12月17日(土)北館いせシティプラザにて、伊勢志摩で音楽活動をしている4組のアーティストたちが被災地復興支援チャリティーコンサートを開催。出演者のみなさんは、被災地でのボランティア経験もあり、歌にトークに切実感があり、「みんなでがんばっていこう」を共有できたのではないのでしょうか。

帰りの際には岩手県山田町の醤油もたくさん買っていただきました。ご協力ありがとうございました。

募金額は13,159円でした、災害復興支援に役立たせていただきます。

### これからの予定

市民活動登録団体が活動紹介や体験活動を通して市民活動をアピールします。

## 「第2回市民活動フェスティバル」開催日、開催場所が決まりました!

いせ市民活動センターは伊勢市またはその周辺の市民活動の活性化を目的に運営しています。現在センターには、福祉、子育て、文化芸術、まちづくり等の各分野で社会課題、地域課題に取り組んでいる150の市民活動団体が登録しています。

少しでも一般市民のみなさんへ市民活動を知っていただくこと、昨年8月8日には高柳商店街にて39の市民活動登録団体がブースを出店をして、団体活動紹介や体験活動を通して市民活動をアピールしました。

今年度もより多くの人達へ市民活動の楽しさ、多様性、必要性を知っていただきたく「第2回市民活動フェスティバル」を三重県営サンアリーナにて開催します。

会場には、伊勢音頭やフォークダンス、合唱、三味線演奏、ヒップホップダンスやよさこい等による舞台発表や参加市民活動団体による各ブースでの体験活動等の催



前年の様子

し等があり、市民活動の楽しさ、面白さを体感できることと思います。みなさんの求めているボランティア活動も見つかるかもしれませんね。

当日はメインアリーナでは、東海地区最大のフリーマーケット「わいわい広場」が開催されます。

日時:2012年3月20日(火・祝日)  
10:00~15:00

場所:三重県営サンアリーナ(サブアリーナ)

やります!

## NPO法人会計基準の見直しと制度改正・税制改正

NPO法人会計基準の見直し、NPO法人制度改正・税制改正が行われました。

NPO会計基準の見直しについては、活動実態が誰が見ても見て分かるような決算書等の書き方が考えられています。

また、NPO法の改正は主に税制改正と認定NPO法人の認定基準の緩和です。これは、既存のNPO法人が認定NPO法人格を取得したとしても、すぐに何かメリットがあるというのではなく、実利としては寄付を集めやすくなり、みなし寄付金ができるということなのですが、改正された制度の魅力が分かりにくいので、制度の活用が進まない可能性があります。しかしながら、この改正は、今までにない大きな改正であり、NPOにとって大きな飛躍となる可能性を秘めていると思います。



センター長の  
浦田です

法改正について、また改正によってどのように環境が変わっていくのかということをお私たちが分析、整理して多くの市民やNPO法人で活動をしている方々や法人格を取得して活動しようと考えている方々にお伝えしていかなくてはいけないと考えています。様々な形で発信していきますので、是非NPOとして活動している皆さんと私たちとで一緒に今後のNPOセクターの将来像を考えていけたら有難いと思っています。

今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

いせ市民活動センター長 浦田宗昭

## スタッフレポート バルティ・スタッフがお伝えします



センターで情報収集を!

青木

センターには、沢山のチラシやポスターが届きます。そのポスターを壁に張ったり、チラシを置いたりして、来所した方に見てもらおうようになっています。

チラシ等の内容は、イベント、観光関係、講演、助成金、啓もう、広報誌、団体紹介等いろいろな分野にわたっています。時期によっては置ききれないほどあります。これを見やすいように並べたり、期限の切れたものを整理したりしています。

このように市民活動関係以外のものも置いてありますので、気楽にチラシを見に立ち寄ってみてください。いい情報が得られますよ。



みんなの思いを集めて

大きな力に!

酒徳

街頭募金、写真再生、被災地復興支援「ボランティアバス」参加、「東北地方物産販売」等、東日本大震災復興支援に惜しみないお力をいただきましてありがとうございます。今、センターには、一般市民、学生、企業、行政等いろいろな分野の方たちが出入りし自分たちに今できる支援活動を進めております。被災地の生活用品の要望に市職員が即座に協力、センターに登録している市民活動団体も募金の呼びかけや被災地の物産販売を随時開催、また、福島の子もたちを呼んでキャンプの実施、企業の人達からも物産販売について相談を受けご協力いただいております。復興には長い年月がかかるでしょう。1人の力は微々たるものだけど、ひとりの力、思いがあるからこそ大きな力が生まれ形になっていきます。頑張っていきたい。かけ橋になりお役に立てるよう努めていきたいと思っています。

## いせ市民活動センター 次年度からの指定管理者候補者が選定されました!!

指定管理者候補 特定非営利活動法人いせコンビニネット

平成24年度から28年度までの5年間のいせ市民活動センター指定管理者の応募に伴い、10月24日にいせシティプラザの2階ホールで公開プレゼンテーションが行われました。その後、選定委員会で、指定管理者候補者として、現在管理運営に携わっている私たち「特定非営利活動法人いせコンビニネット」が選定され、11月7日付で通知がありました。

今後のスケジュールとしては、伊勢市の3月議会において承認を得られれば正式に指定管理者となります。24年度からの5年間に向けて、新たにどのような運営を行っていくのか、どのような事業を展開していくのかは、伊勢市の3月議会での決定を待って、皆様にお伝えしようと思っています。今後ともいせ市民活動センターをご愛顧のほどよろしくお願い致します。

# 特集：東日本大震災支援 | 伊勢からの支援プロジェクト 中間報告

## 「今、わたしたちにできること 伊勢」

いせ市民活動センターでは「いせ市民活動センター東日本大震災支援プロジェクト」を立ち上げ、募金活動、現地のボランティアセンターの運営協力、津波で汚れた写真などの再生、ボランティアの現地派遣、ボランティアバスの運行、現地の特産物などを売ることによる経済支援、地域の支援団体との意見交換会の開催などを行っています。



岩手県山田町災害直後の様子

### 伊勢の山田と三陸の山田をつなぐ縁

4月20日岩手県山田町。

この日初めて、いせ市民活動センターが山田町災害ボランティアセンターの運営支援に入りました。それから半年以上経った今も遺体の収容がされていない方が約二百名にも上り、山積みされた瓦礫の発熱により火災が起こるなどまだ傷跡大きいけれど、町は確実に復興に向かい、その様子は大きく変化しました。

伊勢からの支援の内容も大きく変わってきました。最初はボランティアセンターの運営に必要な人と物品。第二期は暑さ対策品と義理金。その後は幼児の日用品や遊具など。

私たちはたくさんの皆さんの気持ちを山田町を始め被災した地域へ届けてきました。

お金を届けることは大切です。でも今回の支援をとおして私たちはお金では買えないもっと大きな「人のつながり」を得ました。

山田町ボランティアセンターの副センター長と山田町の復興の中心で頑張るスーパー「びはん」の専務さんはわざわざ支援のお礼の気持ちを伝えたい、と山田町から伊勢の地へいらしてくださいました。

遠いからできない事はもちろんあります。

でも遠くてもできる事もたくさんあるのです。

「伊勢の山田」と「三陸の山田」1,300キロ離れた地をつなぐ縁。彼の地に住む人たちのために、そして此の地に住む私たちのために。

これからも私たちはこの縁をつなぎ続けていきたいと考えています。



岩手県山田町  
災害ボランティアセンター  
の様子

### いせ市民活動センター 支援活動の報告

#### ●3月 被災地に支援金&支援物資を届けました

皆さんから頂いた支援金で購入した支援物資や支援金を被災地の支援活動団体に届けました。

◆岩手県の山田町災害ボランティアセンターには、土のう袋、ファイル、パソコンなど25万円相当

◆福島県の子ども・若者の支援に取り組む NPO 法人寺子屋方丈舎には活動支援金 10 万円

#### ●4月 センターの職員が被災地

いせ市民活動センターは、みえ災害ボランティア支援センターと共に岩手県の山田町に拠点を置き、支援活動を展開。まずは最初の立ち上げを目的に行きました。現地の状況がしっかり掴めない状況下での出発でした。

#### ●義理金・支援金 募金活動

4月、5月は毎週土曜日（雨の場合は中止）外バス停広場にて、皇學館大学サークル「レクリエーション部」「たんぽぽ」のメンバーと募金ボランティア、市民活動団体のみなさんと募金活動を行いました。たくさんの人達の善意や誠意を感じながら活動することができました。

#### ●写真再生プロジェクト実施

(被災した写真の洗浄、乾燥～ファイリング)

5～6月には被災地岩手県山田町の写真の洗浄作業をボランティアのみなさんと実施。

結婚式の写真、袴姿の卒業式の写真、野球チームの集合写真、家族旅行の写真等、思い出のある写真ばかり。くっついた写真を水につけ破れないように色が落ちないように一枚一枚丁寧に、はがしていったり泥を落としていったり、乾かしてファイルに入れるまで数日をかけて写真の再生作業を行いました。作業終了後は被災地のみなさんへの寄せ書きをし、山田町へ送りました。



メッセージを書いた  
寄せ書き「伊勢」

#### ●6月～復旧復興支援募金活動

5月までは、募金は「義理金、支援金」半々に分け、6月以降は復旧復興支援に重点を置き募金活動をしていきました。

支援金は被災地の復旧復興活動にあたっているセンターや団体にお渡ししています。

#### ●被災地の特産物販売支援

26日には、建労まつりにブース出店。被災地の醤油、コーヒー、ウーロン茶、天草、わかめ等を販売。みなさん関心が高く30本持っていった醤油は完売でした。

#### ●6月 現地派遣活動報告会 チャリティーLIVE 開催

募金とチケット販売総額で156,000円の義理金、支援金をいただきました。

#### ●7月～11月 現地作業ボランティアバスの実施

ボランティアを募集して、いせ市民活動センターとしてボランティアバスをだしました。このバスは尾鷲市の東紀州コミュニティデザインと共催し、市内企業や個人の方の支援金による100%民間支援の運行です。

##### ■第1回

7月27日～31日までの日程で岩手県山田町へボランティアバスを出しました。12人の方々がボランティアに参加してくれました。現地での作業は主に瓦礫の撤去です。ボランティアバスには山田町からの依頼のあった物資も載せて送り届けます。

##### ■第2回

9月7日～9月11日までの5日間。今回の参加者は18名でした。山田町滞在中の9月10日、沼崎町長にお会いし、義理金や支援金などをお渡ししました。町長はもちろん同席していただいた副町長、佐々木課長からも、これまでの支援に対して「伊勢のみなさんにくれぐれもよろしくお伝えください。」と、丁寧なお礼のお言葉を頂戴しました。

伊勢からの支援は規模なものではないけれど、伊勢の人たちや会社の方々の熱い思いがこもったものです。みなさんが寄せてくださった山田町への支援の気持ちはきちんと町の方々に伝わって

ます。これからも末永く支援活動をしていきたいと思えます。

##### ■第3回

11月16日から20日までの5日間、山田町へボランティア活動へ行ってきました。今回は瓦礫撤去作業と、山田町の復興を牽引している地元スーパー「びはん」とタイアップして、「伊勢フェスティバル」を開催してきました。

このイベントは株赤福さんから赤福(1,500箱)、株マサヤさんからおにぎり煎餅など(2,000名分)の提供を受け、これらを景品にしたゲームなどをスーパーびはんの店頭で行いました。輪投げやダーツ、ヨーヨー釣り、サッカーゲームなどで、延べ5千人の方々に楽しんでいただきました。幼稚園、保育所の子も遠からお年寄りまで幅広い年齢層の方々に喜んでいただき、山田町の皆さんの笑顔をお土産に伊勢へ帰ってきました。



「赤福」を持って  
岩手県山田町へ

今回のイベントに限らず、市民活動センターの復興支援活動はすべて市民の皆さんの温かい気持ちでまかなわれています。ご協力いただいた皆さんに深くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



私たちも  
行ってました

### 東日本大震災ボランティア活動支援金 募金のお願い

#### ■寄付の振込口座

百五銀行 伊勢支店 (普通) 855008

いせ市民活動センター東日本大震災支援  
プロジェクト事務局

- 百五銀行の本支店間であれば振込手数料はかかりません。(振り込み用紙をご利用ください。)
- ATM利用の場合は、振込手数料が必要です。

# ★ケーブルテレビの行政チャンネル 市民活動ニュース、がんばっています！

みなさん、ITVの行政チャンネル「市民活動ニュース」をごらんになっていませんか？

最近、出演団体のみなさんの演出が上手になったと思いませんか？！でも、収録の始まる前はセリフを覚えたり、カンニングペーパーを作ったり、ギリギリまで大変な状況なのです。本番はドキドキ模様。緊張のあまり、顔もこわばり、みんなの目がカンニングペーパーを読む人と同じように動くという面白

い場面も、でも、さすがです。日頃のチームワークでしっかりと団体活動をアピールしています。

市民活動ニュースではイベントの告知、団体会員募集、NPOの解説、活動の紹介を放送して市民活動の啓発、環境作りを回っています。いせ広報にも2か月に一度、「NPO、ボランティア只今活躍中！」で掲載しています。読んでいただき興味をもつていただけたら嬉しいです。



「このゆびとまれ」の収録風景。地域の音楽文化の振興を目的とする「プラチナ2000」収録前、分担した部分を各自が確認しています。本番は？もちろん、上手いきました。

## 登録団体 紹介！

2011年12月末現在、150団体が登録しています

ここでは、新しく登録された団体をご紹介します。その他の団体については、お問い合わせ下さい。(一部ホームページでも紹介しています)



**登録無料!**  
詳しくはバルティ  
スタッフにおたずね下さい。

いせ市民活動センター南館(バルティ)の会議室や機材の利用には、団体登録が必要です。登録できるのは、公益活動を行う市民活動団体(個人でも可)、市民活動団体とは、ボランティアグループやNPOなど、公共に利益を与える活動をしている団体としています。

●貸し会議室の  
空き状況も  
チェックできます

バルティの情報は…ホームページで

<http://skc.e-ise.net>

いろんな  
ボランティア  
募集中!

## ボランティア登録を受け付けます!

★いせ市民活動センターのボランティア登録 “やるボラ登録・してんかな登録”



### “やるボラ登録”

→ボランティアしたい方(個人)が登録を行います。  
●登録料(個人)にはボランティア報酬をメールで配信。  
●登録者はそれを受け取って、ボランティアへの参加に必要となるため、登録後から連絡していたらOKシステムです。

### “してんかな登録”

→登録団体がボランティアを募集したいときに登録します。



●問い合わせ TEL0596-20-4385

### ■登録方法

ボランティア登録を希望する個人、またボランティア募集をしたい団体の方、それぞれ専用の申込用紙がありますので、事務局(いせ市民活動センター)に提出してください。

### ■登録資格

主に伊勢市でボランティア活動を行なおうとする場合に登録できます。但し、公序良俗に反する行為等が見受けられる場合は、いせ市民活動センターの権限で登録の取消が行なわれる場合もあります。  
★詳しくはセンターまで!

●申し込み FAX0596-20-4386

スタッフがバルティで起こった事件や、出来事、訪問者などホームページに掲載しています。

## センター日記より

2011/4~10

4月21日

年度始めでセンターの中はゴチャゴチャしています。登録団体のみなさんが活動をスタートするにあたっての会合や印刷、パソコンによるITサポート等、わいわいがやがやと賑わっています。このおかげ、せわしさが個人的にですが大好きです。働く原動力になります。センターまでしごと利用ください。

4月23日

毎週土曜日は基金活動をしているのですが、今日は雨のためお休みです。学生のみなさんや基金ボランティアのみなさんとお会いできないのがさびしいです。なんだか心が空っぽになった気分。どれかおまけをいただいているのが実感(みなさん、ありがとうございます)。

4月24日

今日は登録団体「夕焼けアミー」の会合。なんと、10周年を迎えるそうです。日本の美談を歌い舞いでいきたい、日本の心を次世代に舞いでいきたいという「夕焼けアミー」。平均年齢70才台?とか、まだまだ夢見る年ごろですって。がんばっている姿に元気をもらっています。

4月26日

印刷で、写真を製版する時、原稿を複写するより、パソコンを印刷機に直接つないで製版の方がきれいに写ります。団体のみなさん、お二人で相談しながら、自分たちの力でできました。その様子がなんだかかわいい。

5月14日

センター前広場では「食市」、バルティ・マーケットも参加しました。まだまだ利用できる日用品や衣類がたくさん。年代ものの楽器セットや皮靴工セットまで。取り出し物がいっぱいなんたって嬉しんでいる市民活動団体の会話が愉快でおもしろい(みんな元気にいきました)。

5月28日

雨が降っています。センターはとて多い来客者で目が回っています。北館1階ホールは「小出善吉作品展」2階ホールは「伊勢市ボランティア協議会」「いせ九条の会」等、総会や講演会、夜話続きます。センター前広場では青き楳子コンテストのお客さんが間にもかわらなくたくさんみえています。センター周辺はとて楽しい感じ。

6月05日

東日本大震災チャリティーLIVE無事終了。最高でした。感謝、感謝!みなさんの溢れんばかりのエネルギーがみている私たちにまで伝わって「私もがんばろう!」という気持ちになりました。元気が出てきました。この元気が被災地の元気に繋がっていくように頑張ろうと思います。また一緒にイベントしましょう。

6月10日

四つ葉のクローバーが咲いています。なんとなんと四つ葉です。この花壇はボランティアの方が土作りから始めたセンターでは唯一の花壇らしい花壇。季節の花が咲きみなさんに喜んでいただいています。四つ葉のクローバーが気になり時々見に行っています。とってもしあわせな気分になります。ボランティアの方に感謝です。

6月11日

センターの中はインターンシップ受け入れや登録団体「いせ九条の会」の歴史卒業パレード準備等で午前中はワイワイガヤガヤで大賑わい。午後からは北館で講演会があります。

6月12日

北館いせシティプラザは全館貸し切り。2階では音楽の発表会、研修会。1階ではホームステイで伊勢に来ていたインドの高校生の歓迎会。北館を多目的にご利用いただき嬉しく思います。

6月18日

雨が降っています。センターでは市民活動団体のための印刷機がフル回転しています。今の印刷機は感度が高く、印刷されずに重複して送られると停止するんです。急に停止した理由のメッセージを読んで、「すごい!」「かしこい!」等の声が聞こえてきます。センターの中は太陽の光がサンサンと差し込んでいる感じです。

6月26日

いせ市民活動センターは東日本大震災の支援プロジェクトをいくつか実施していますが、そのひとつである被災地の写真をきれいに仕立ていく「写真再生作業」が6月25日にて終了。地元伊勢大学が全面的に協力していただき無事終了することができました。参加して下さった学生のみなさん、先生方の、「この写真をのこしたい!」の気持ちで十分に伝わってくる現場でした。一緒に活動ができて嬉しかったです。

7月21日

北館いせシティプラザにて「伊勢参宮の鉄道歴史展」を開催しています。貴重な鉄道写真がずらりと展示。昔の外宮前、田原駅発着の電車が走っています。センターの前を走っていたのですね。「ゴッポ」と蒸気のある機関車の汽笛も聞く事ができました。

7月28日

「セキュリティ講座」を開催。重要と分っているけれど、難しいというイメージもあり全般的に心ががらみです。でも、昨日の講座はおもしろかったです。サイコロゲームが楽しかったです。知らない単語(言葉)も参加者はなとなくイメージできたのは「知らないほど怖い」ということも実感。

7月29日

きのうから、センターには明野高校の学生2名が職場体験で参加しています。館内の掃除やイベントの用意やら頑張っています。

8月01日

今日は八朔まつり。外宮にもちなんだイベントをセンターを拠点として開催しています。朝、1階ホールでは「外宮さんちびっこ博士クラブ」元気のいいちびっこ達が外宮に関するクイズに挑戦していました。2階では八朔伊勢会。大人に交じって小学生が俳句を作っていました。これから「ゆかた千人祭り」が始まるようになっています。ゆかたの無料貸付は北館でやっています。

8月19日

24時間テレビ「愛は地球を救う」の主旨に賛同して伊勢市駅前広場に於て、10時スタートで基金活動を開始。福祉事業に少しでもお役に立てたらと思います。呼び掛けをしながら伊勢市駅前広場から外宮の方向を眺め、あぁだったらいいのにな、こんなものがあっていいな、とか外宮参道をあれこれ想像し合ったり、言葉に合わせちゃって踊ったり、自分たちも楽しめました。

8月21日

北館シティプラザでは「写玉歌謡祭」(カラオケ大会)が開催されました。ちょっと強いて見ると、あまりにも上手で3曲も聞いてしまいました。衣装がまた、素敵で、それぞれの歌の世界を作っていました。舞台設備も素晴らしい。2階多目的ホールとは思えないほどでした。

8月25日

今日は専修大学で中学2年生の男子が来てくれました。市民活動?ボランティア?NPO?など、初めて聞く、見ることもばかりだったので、市民活動の必要性は伝えられたも、面白さを伝えるのは難しい。彼ほどのように感じたでしょうか、いつの日か伊勢について話れたら。

9月01日

センターは1時間50円でパソコンを利用いただいています。観光客や市民活動をされている方、また、外国の方にもウェブカメラチャットを使っていただいています。今日は中国の方が「お世話になりました。もうすぐ中国に帰ります。ありがとうございました」と、挨拶をしてくれました。とっても嬉しそうでした。こちらこそ、お役に立ててよかったです。お元気でがんばってください。

9月03日

台風12号はゆっくりと北上しています。今、雨は降っていませんが、センターの周辺の大木が大きく揺れています。センターは貸館業務もやっていますが、ほとんど中止連絡をいただきました。駐車場も草っぱや枝が散乱しています。

09月04日

風が静かになってきました。時々サイレンが鳴り響きドキッとします。ご近所の方が避難所の確保に来られました。センターも避難所になっていますがこの周辺なら第1次避難場所。伊勢市観光文化会館に行くことを申し上げました。

9月10日

今日、北館いせシティプラザで伊勢市国際交流協会主催で平和を祈る「セプテンバーコンサート」が開催されました。宇治山田商業高等学校吹奏楽部の演奏、バルーから来た親子の黒米の伝統音楽、子ども達のフォークダンス、皇學館大学生による合唱等が披露。2時間があっという間に過ぎる行きました。見客でだれもが心づらく入っている中、出演のみなさんの奏でる音楽は切なく強く心に響き「生きる」「絆」「幸せ」「平和」等についてそれぞれが思い考えさせられたことでしょうか。

9月15日

センター発「市民活動ニュース」の収録風景。収録中のみなさん、緊張気味でコチコチ状態。本業の人情が出てきません。日頃の元気がどこへ?終了と同時にこらえていたかのように「アッハッハ!」と、お互い顔を見合わせて大笑い。この表情が放送でさらけだしたいのにな、もったいない。

9月18日

北館いせシティプラザ、今日のお客様は「ミニ四駆チューンナップ」にご利用。ミニ四駆はスピードを競うレースカーだが、参加していた皆さん結構真剣に組み立てしていました。

10月05日

水曜日はセンターは休館日ですが、2階多目的ホール、1階ホールを3日間、連続で借りて頂いたら開催してもいいことになっているのです。今日は2階多目的ホールにて中国のみなさんの研修会。元気に挨拶をいただいています。笑顔がとっても素敵で気持ちがいいです。それから、みなさん日本語が上手ですよ。勉強しているんですね。

10月8日

登録団体「竹の節・明和」農業生産研究会による「ゴミゼロ収穫祭&リサイクルバザー」が明和にて開催されました。自然の中に事務所があって、おもしろい活動している感じでした。こんにゃくやサツマイモの収穫、肥料作り体験、光る団子のコンテスト等、参加者が自然におもしろい楽しんでいた。

10月20日

「スズメバチ」が群れを作っていました。市役所から防除隊を借りて殺虫剤をまき、群や巣っぱをとり除いたのですが巣のようなものは見つかりませんでした。センター周りは草や木が多いのでご注意ください。ハチを見つけたら慌てずにとその場から離れてください。

## パルティ information!

★1月～3月の事業予定です。ご参加ください!

- NPO会計相談・NPO法人設立相談  
1月15日(日)
- パワーポイント講習  
(2月) 詳細未定
- 「第2回市民活動フェスティバル  
2011inサンアリーナ」開催  
3月20日(祝) 10:00～15:00 ※2p参照

※今年も「リユースPC寄贈プログラム」を予定しています。日程がはっきりしていませんので、今後いせ市民活動センターのホームページをご覧ください。

パルティでは、市民活動に活用していただくことを目的に、次のような各種印刷機材や備品を用意しています。登録団体しか使えない機材がありますので、くわしくは担当スタッフにお尋ねください。

### ●屋外イベント・テント貸し出します

パルティくんのイラストも入った黄色いテントで、イベント会場でもひときり目立つと大好評です!

#### ★テントサイズ

広さ 18.8㎡ (3.5m×5.3m) 軒高2.0m 棟高 3.0m  
利用料金 一張り2,000円/1日 ※登録団体のみ可/要予約

### ●フルカラーコピー機

対象:どなたでもご利用できます

用紙サイズ	料金(円)	
	白黒	カラー
B5	10円	50円
A4	10円	50円
B4	10円	50円
A3	10円	80円

### ●2色刷り印刷機

対象:いせ市民活動登録団体

	料金(円)
製版代	1枚(1版)につき40円 (2色印刷なら40円×2枚で80円)
インク代	用紙50枚につき20円

★ごく簡単に赤と黒(青と黒)の2色印刷ができます。

### ●大判印刷機 対象:いせ市民活動登録団体

★大判印刷サイズ

- 横断幕 59.4cm×1700cmまで
- ポスター A1/84.1cm×59.4cm A2/60cm×42cm

用紙サイズ	印刷の種類	普通(黒)	ポスター	写真(商品位)	
A 1		500円	600円	900円	厚口コート紙使用
A 2		350円	450円	700円	厚口コート紙使用
	横断幕・縦看板 (幅59.4×1000mm)	600円	700円	800円	厚口コート紙使用
A 1		300円	400円	500円	用紙持ち込み価格
A 2		240円	270円	300円	用紙持ち込み価格
A 3		110円	150円	180円	用紙持ち込み価格
	横断幕・縦看板 (幅59.4×1000mm)	330円	380円	430円	用紙持ち込み価格

※ウィンドウズのデータ(ワードなど)を持ち込んでのプリントが可能です。  
※A3サイズの場合は、用紙持ち込みに限りません

ご相談ください

## 「若者就業サポートステーション」 シティプラザ1Fにて随時開設しています。

このサポートステーションは職業斡せんではなく、働きたいけど働けない若者や、大人になっても働いていない子供を持った親の相談を受けて、自立に向けてサポートする事業です。厚生労働省の委託事業として全国で100ヶ所(平成22年度現在)に設置されているうちのひとつで、三重県では津市、伊賀市と、伊勢市にサポートステーションがあります。

### いせ若者就業サポートステーション

- 開設日 日曜・水曜をのぞく週5日
- 時間 朝9時～夜7時まで
- 利用対象者 学校卒業もしくは中途退学又は離職後、一定期間無業の状態にある40歳くらいまでの若者と、その保護者。
- 受け入れ キャリアカウンセリング(要予約) 家族向け相談会

いせ市民活動センター

# パルティ

伊勢市岩淵1丁目2番29号  
TEL 0596-20-4385 FAX 0596-20-4386  
[Email] skc@e-ise.net

<http://skc.e-ise.net>

●貸し会議室の空き状況もチェックできます



■休館日  
毎週水曜日  
(その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)  
12月29日～1月3日

■開館時間  
午前9時～午後10時

## 賛助企業 市民活動支援事業に賛助をいただいています!

- 南部自動車学校
- 株式会社 ぎゅーとら
- 有限会社 東海ネクス
- (株) アイティービー
- 株式会社 鈴工
- (株) セフティージャパン
- 有限会社 南勢建築設計
- 南勢糧穀(株)
- セッツ設備
- イセット(株)
- 有限会社 大玉溶材
- 八木段ボール(株)
- 中南勢清掃 有限会社
- (株) スコルチャ三重
- 株式会社 坂谷自動車工業
- 伊勢志摩労務管理センター
- (株) コムデック
- (株) 山信工業
- (医) あんず会 まつもとクリニック
- 建築士事務所協会伊勢支部

### 市民活動を支援するための寄付を受け付けています

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンビニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用させていただいています。